

第四十四回 印刷年始会

日時 令和六年一月二十六日(金)

一七時三〇分～

場所 城山ホテル鹿兒島「アメジスト」

開催事務局 鹿兒島県印刷工業組合

令和五年奄美群島日本復帰七十周年

写真:大島紬

第44回 印刷年始会プログラム

司会 月野 るり子

開 会

国歌斉唱

主催者挨拶 鹿児島県印刷工業組合理事長 岩重 昌勝

来賓紹介

祝 辞 鹿児島県 副知事 大塚 大輔様

鹿児島市 市長 下鶴 隆央様

祝電披露

開 宴

乾 杯 株式会社商工組合中央金庫
鹿児島支店 支店長 矢代 雄一郎様

中 締 め 鹿児島県印刷工業組合
官公需対策担当顧問 崎元 博典様

来賓ご芳名

◇鹿児島県 副知事 大塚 大輔様

◇鹿児島市 市長 下鶴 隆央様

◇鹿児島県中小企業団体中央会 事務局長 福山 賢志様

◇日本銀行鹿児島支店 支店長 服部 良太様

◇株式会社商工組合中央金庫鹿児島支店 支店長 矢代 雄一郎様

◇株式会社日本政策金融公庫鹿児島支店 中小企業事業統轄 渡邊 英人様

◇株式会社鹿児島銀行 常務取締役 竹之下 浩美様

◇中小印刷産業振興議員連盟 衆議院議員 宮路 拓馬様

◇鹿児島県印刷工業組合官公需対策担当顧問 鹿児島県議会議員 福司山 宣介様

◇鹿児島県印刷工業組合官公需対策担当顧問 鹿児島市議会議員 崎元 博典様

友好参加者

◇医療法人聖心会かごしま高岡病院 理事長 高岡 茂様

◇特別 小南 将之様

◇城山観光(株) 常務取締役 保 直延様

◇株式会社KRC(富士火災) 集団扱い担当 黒田 従久様



※お願い 3010運動推進の為、乾杯のあと30分、最後の10分は皆で食べる時間を設けましょう。

※来賓ご芳名は順不同とさせていただきます。

印刷年始会に寄せて



鹿児島県印刷工業組合
理事長 岩重 昌勝

皆様、明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

本年も印刷年始会を開催することが出来、これも偏に組合員並びに賛助会員、そして関連産業の皆様の組合活動へのご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

ところで、元旦の16時6分に発生した能登半島地震は7県・1府で被害が発生し、1月16日現在、死傷者1,219名、住宅被害8,854棟、石川県内の避難者は16,070名という甚大な被害を齎しました。そして経済的な損失も計り知れず、被災されお亡くなりになられた方々のご冥福とそのご家族に心からお見舞い申し上げ、一日も早い復興が叶いますことを衷心より願う次第です。また翌2日には羽田空港滑走路に於いても日本航空の旅客機と能登半島地震被災者への救援物資運搬の任務を担った海上保安庁所属の航空機が衝突し炎上、海保の乗員5名の命が犠牲となりました。唯一の救いは旅客機の乗客乗員379人が全員脱出し無事であったということです。お亡くなりになられた海保職員の皆様のご冥福をお祈りすると共に、そのご家族へ心よりお悔やみ申し上げます。

さて昨年はコロナ感染症の分類が5類へと移行し行動制限もだいぶ緩和されました。お陰で人流も大きく改善し海外からの観光客も大幅に増加しました。しかしその恩恵は大都市圏に留まり地方都市への波及までには至っていないのが実情です。そして2022年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は現在も続いており世界経済に大きく影を落としたままです。エネルギー価格や原材料価格の高騰や為替の変動は我々中小企業の経営を長期に亘って悪化させております。それだけではなく昨年10月に始まったイスラエルとハマスによる軍事衝突はこれらの不安定な世界情勢を一層混迷へと進めております。

このような中、鹿児島県工組では昨年より進めていた印刷営業士の認定講習会をオンラインで開催しました。九州地区印刷協議会に於いても受講希望者を募り、佐賀県も講習会に加わりました。そして本会の翌日、1月27日に本市に於いて認定試験を行う予定です。原材料価格や賃金、その他光熱費諸々の大幅な上昇に対して適正且つ健全な積算は印刷業界の安定に必須条件です。その為にも印刷営業士を育成しその存在を業界内外に発信し、当に健全な業界活動を進めていかねばなりません。鹿児島県工組は本年も引続き組合員並びに印刷関連産業の皆様の羅針盤且つエンジンとして活動して参りますので、どうぞ宜しく願い申し上げます。結びに本年が皆様にとって実り多き一年となりますよう祈念して新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



鹿児島市長 下鶴 隆央

はじめに、このたびの能登半島地震と、羽田空港の航空機衝突事故により、亡くなられた方々に対しまして、深く哀悼の意を表しますとともに、全ての被災者の方々に心よりお見舞いを申し上げます。

一日でも早い被災地の復興と住民生活の安定を願っております。

令和6年の新春を迎え、鹿児島県印刷工業組合の年始会が、関係の皆様多数ご出席のもと、このように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

岩重 理事長をはじめ組合員の皆様におかれましては、かねてから印刷業界を中心に、地域経済の発展に多大なるご尽力とご貢献を頂いておりますことに深く敬意を表しますとともに、鹿児島市政に対しまして、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、鹿児島では「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」や「全国高等学校総合文化祭」などのビッグイベントをはじめ、サマーナイト大花火大会やおはら祭も4年ぶりに制限なしで開催するなど、たくさんの交流とにぎわいが生まれました。

組合員の皆様には、広報物等のデザインや印刷など、各イベントの周知・PRに多大なご貢献をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

今年は、アジア太平洋地域の諸都市の代表者が一堂に会し、相互の都市の発展を目指す「アジア太平洋都市サミット」を本市で初めて開催いたします。

貴組合をはじめ、多様な主体との連携により、本市が誇る雄大な自然や歴史・文化、豊かな食など、多彩な魅力を広く国内外へ発信してまいりたいと考えております。

また、今年は、私の市長任期の締めくくりの年となります。

市民の皆様とお約束した諸政策の総仕上げに全力を尽くしてまいりますので、皆様方には、より一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、鹿児島県印刷工業組合の限りないご発展と、皆様方にとりまして、本年が未来への夢と希望の持てる素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

◆◆◆ 新年のご挨拶 ◆◆◆



全日本印刷工業組合連合会
会長 滝澤 光正

明けましておめでとうございます。

旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年10月に5年ぶりに開催いたしました「2023全日本印刷文化典広島大会」におきましては、全国から580名を超える方々にご参集をいただき、全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性の共有を実現することができました。全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げる次第です。

さて、全印工連では引き続き各種事業への取り組みを精力的に進めておりますが、特に昨年は、二つの大きな成果を上げることが出来ました。一つは、夏に「見て、触って体験するユニバーサルデザイン」をテーマに、全印工連では初となる「伝えるためのユニバーサルデザインフェア」を開催し、多くのご来場者を迎え、またマスコミにも取り上げられ全印工連のMUDへの取り組みに対する高い評価を得ることができ、その延長上にあるSR調達の推進に向けての確固たる足がかりを築くことができました。

もう一つは、「グリーン購入法印刷用紙に係る判断基準の見直し」です。ここ数年にわたり全日本印刷産業政治連盟と連携し、自由民主党中小印刷産業振興議員連盟の支援を得て、国に対して「グリーン購入法印刷用紙に係る判断基準の見直し」を求めてきましたが、昨年6月に特定調達品目検討委員会のもとに印刷用紙専門委員会が設置され、私も委員として招集され、会議の中で何度も即時の課題解決を求める発言をしてまいりました。その結果、古紙パルプ配合率の最低保証撤廃をはじめとする大幅な見直しが検討され、グリーン購入法適合紙の流通量の増大、各製紙メーカーの適合品一覧表の作成と公開、国による全国官公庁調達担当者宛の文書発出による周知徹底、また供給に係る政府相談窓口の設置などの各種対応策の実施が決定され、ようやくここ数年の懸案であった官公需の繁忙期に備えた受注体制を整えることが出来ました。全印工連は本年もブランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」へと繋がる各種事業を積極的に推進するとともに、併せて中小印刷産業振興議員連盟との連携による官公需取引改善への対応など、全印工連の組織力を存分に活かした事業活動に全力を挙げて取り組み、中小印刷産業共通の課題解決に向け一層邁進してまいります。

2024年が皆様にとって明るく希望に満ち溢れた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

◆◆◆ 年頭のご挨拶 ◆◆◆



鹿児島県中小企業団体中央会
会長 小正 芳史

令和6年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

かねてより本会の事業推進につきまして、多大なるご支援ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

はじめに、1月1日に発生しました能登半島地震では、家屋の倒壊や火災により多くの尊い命が失われました。連日の復旧作業により被害の全容が徐々に明らかになってきておりますが、いまなお2万人以上が避難生活を余儀なくされております。また、東京商工リサーチによると被災地域に本社を置く企業数は9.6万社を超え、大手企業の生産工場も多くあることなどから、経済的損失も甚大なものと予測されます。被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興を祈念しております。

本会においても、県内中小企業関係者への影響に関する情報収集や義援金募集等を通じて、少しでも復興支援に貢献できるよう、努めてまいります。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行し、行動規制の緩和による人流の活性化など社会経済活動の正常化が進みました。本県においても3年延期となっていた第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が開催され、県内への経済波及効果は806億円との試算結果が報道されています。

一方で、長引く原材料価格やエネルギー価格の高騰、人材不足等、中小企業を取り巻く環境は、未だ厳しい状況が続いております。

貴業界においては、情報配信媒体の発達やペーパーレス化の推進による印刷需要・紙需要の減少等により厳しい状況が続いておりますが、環境に配慮した製品・サービスの拡大やデジタルトランスフォーメーションの推進など、社会の変化に即した取り組みにより、組合員一丸となって販路開拓・需要拡大に努めることが不可欠です。

なお、本会では、従来の組合設立・運営支援に加え、ものづくり補助金の地域事務局として、県内中小企業者の経営強化を後押しして参りました。併せて、インボイスや外国人技能実習制度の改正などの重要課題にも積極果敢に対応して参りました。制度への対応など、時代や環境の変化に即した支援を積極的に行うことで、鹿児島の「稼ぐ力」の向上に取り組んで参る所存ですので、ぜひご活用ください。

結びに、この一年が皆様方にとりまして、さらなる飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

印刷業界の持続的発展に向けて

自民党 衆議院議員 石川 昭政



全日本印刷産業政治連盟の皆様には、平素よりご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、我が国は国際的な原材料価格の上昇や円安の影響、エネルギー・食料品価格の上昇により、多くの安全保障上のリスクが浮き彫りとなりました。

昨年12月に成立した令和4年度第二次補正予算では、電気料金高騰対策、食料安全保障強化を推進するとともに令和5年度予算においても総額114兆3812億円と過去最大の予算で切れ目ない対応を進めているところです。

現在、印刷・同関連業の出荷額は4.7兆円、全製造業の1.5%を占めております。私は中小印刷産業振興議員連盟の一員として、情報化社会の進展や、適正な価格転嫁、事業承継問題に取り組むとともに、業界発展に向け賃上げ、労働移動の円滑化、人への投資がなされるよう、事業制度の充実と必要予算の確保に努めてまいります。

結びに、全印政連の一層のご発展と皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

私たちの文化・経済活動を支える

印刷産業の発展に向けて

自民党 衆議院議員 鷲尾 英一郎



全日本印刷産業政治連盟の皆様におかれましては、平素より多大なる御指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、印刷業界においては、原材料価格や電気料金などの高騰や、デジタル化によるペーパーレス化の進展など、日々変化する

事業環境の中で、大変な御苦勞と御努力を続けておられることと存じます。

「印刷」は、私たちの文化・経済活動を支える重要な情報コミュニケーションツールです。長年培ってこ

られた高い技術力や地域での信頼を生かし、更なる付加価値の向上や、DXなどの構造改革により、地域経済に活力をもたらす存在であり続けるものと期待しております。また、こうした取組に先頭立って取り組まれております貴連盟の皆様方に、心より敬意を表します。

私としても、令和5年度総予算の着実な執行に尽力し、事業者の皆様方が抱える課題に精力的に取り組んで参る所存ですので、引き続き御指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、全印政連の皆様方の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。

カーボンニュートラル社会 印刷業界の健全な挑戦を支援

自民党 参議院議員 朝日 健太郎



平素より、全日本印刷産業政治連盟の皆様にはご指導、ご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

また、昨年の第26回参議院通常選挙では皆様方からの厚いご支援を賜り、2期目の当選を果たすことが出来ました。改めて感謝申し上げますとともに、全力で職責を果たして参ります。

さて、現在国会では子育て支援対策や国防問題など、喫緊の政治課題について議論が行われておりますが、同時に、私が所属している環境委員会では2050年カーボンニュートラルの達成を目標に様々な議論が進められております。

印刷業界では、新しい機器・システムの導入を含めた省エネ活動や、デジタル印刷の導入、再生エネルギーの活用など、業界としてカーボンニュートラル社会の実現に積極的に貢献されております。

業界の皆様が、健全なチャレンジ精神でカーボンニュートラル社会の実現に取り組むことができますように、責任政党の一員として支援体制を整備しつつ、皆様と一緒に明るく元気な印刷業界の構築を目指して参ります。引き続きのご指導、何卒よろしく申し上げます。

結びにあたり、全日本印刷産業政治連盟の皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

印刷業を営む皆様への

負担軽減を!

自民党 衆議院議員 中村 裕之



全印政連の皆様、北海道4区選出の衆議院議員中村裕之です。この度はメッセージを発信する機会をいただきありがとうございます。

私は現在自民党文教部会長を拝命しておりますが、皆さまの業界との関係では教科書・教材のデジタル化の問題がございます。出版

物のデジタル化の流れは、時代の変化として一定程度は受け止めなければなりません。現実問題として、この過渡期において、出版社は紙の教科書とデジタル教材の双方に対応しなければなりません。教科書の単価は決まっている中、リソースが紙とデジタルに分散され、更には発行部数も減少しますので、コストばかりが大きくなってまいります。

教科書に限らず、特に官公需における取引では同様の問題が起きていると思いますが、このしわ寄せが皆様の印刷業界に及ばないようにしていくことが、私たち議員連盟の役割だと考えます。

また、インボイス方式の導入についても、私は印刷業も含め中小事業者に多大なダメージを与えることになると思い導入延期を訴えておりました。残念ながら流れを止めることはできませんでしたが、その分、軽減措置・激変緩和措置の導入など、少しでも負担を減らすように努めて参りました。

今年も皆様の声を少しでも国会に届けられるよう努めて参りますので、引き続き現場の声をお聞かせいただけますようお願い申し上げます。

イノベーション生み出す印刷 今後も社会成長の一翼を

自民党 衆議院議員 尾身 朝子



平素より全日本印刷産業政治連盟の皆様には力強いご支援を頂戴し、心より御礼申し上げます。

さて様々な社会問題を解決へと導き、経済発展を促すとされるSociety5.0を実現するためには、科学技術・イノベーションが不可欠です。その中において、印刷産業の皆様は常にイノベーションを生み出す業界として、

活動をしてこられました。今では当たり前になっている3Dプリンター等の出現や、あらゆるものにプリントする技術などは、顧客ニーズに合わせたイノベーションの創出と、変化する時代の流れに柔軟に対応してこられた結果に他なりません。

それこそが貴産業の底力であり、強みであると思えます。改めて敬意を表しますとともに、今後ともイノベーションを起こし、日本社会の成長の一翼を担っていただきますことを、心よりご期待申し上げます。

結びに、全日本印刷産業政治連盟様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

情報伝達の担い手としての

基本的役割は不変

自民党 衆議院議員 武井 俊輔



全日本印刷産業政治連盟の皆さまには、平素よりあたたかいご厚情を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

「印刷」。かすかな記憶の先に、ゲーテンベルグの名を思い起こします。「イチ、カミ(紙)・ニ、カツジ(活字)・サン、インク・ヨン、キカイ(印刷機)」と、順番に覚えたように想起します。

15世紀半ば、その技術革新から「本」が生まれ、紙を媒体とした情報の発信は瞬く間に世界を席巻しました。日本では、江戸のころに「読み・書き」が庶民化し、印刷文化が花開いたといわれます。

時が流れた今日、インターネットの普及により紙媒体の衰退が懸念されます。一方で、デジタル化に対応した新たな技術力の導入や多角的な企業戦略など、業界には諸課題への広範な取り組みが不可欠です。

ただ、そうした中であっても、情報伝達の担い手としての皆さま方の基本的な役割は不変です。

この5月、外務副大臣としてスーダンからの邦人退避の指揮を執りました。はるかジブチの地で、外交もまた「紙の歴史」であり、どんなに時代が変わろうとも「親書の印刷物」はデジタルに置き換わることはないという思いを強くしました。

これからも、貴連盟との連携のもと、業界全体のさらなる発展に向け、努力を重ねて参ります。

全印政連の活動に期待

改革一つ一つが 業界の持続可能性に

自民党 参議院議員 清水 真人



群馬県選挙区選出、自由民主党 参議院議員、清水真人です。

平素は、全日本印刷産業政治連盟の皆様には、多大なご指導を頂き、誠に有難うございます。私も自民党「中小印刷産業振興議員連盟」の一員として活動させて頂くと共に、地元群馬県においても、石川靖理事長のご指導のもと、印刷組合の皆様とは日頃より様々な意見交換をさせて頂いております。

特に再生紙に関しては、判断基準の見直しが必要であります。特定調達品目から早急に外すと共に、すでに生産が進められている環境負荷の少ない製品（紙）中心に新たな基準を設けることが市場の公平性を保つことにもつながると考えております。そして、こうした改革の一つ一つが、持続可能な印刷業界をつくる上での重要な要素であるといえます。

これからも、業界皆様の現場の声をお聞きし、共に手を携え、活動して参る所存ですので、引き続きのご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

日本社会成長の一翼として期待

自民党 衆議院議員 中野 英幸



全日本印刷産業政治連盟の皆様には、日頃よりご厚情を賜り衷心より御礼を申し上げます。

私たちが小さなころから触れている「本」。誰もが夢中になって読んだ一冊があることでしょうか。ページをめくり物語に夢中になった、思い出の本は「宝物」です。

書籍に限らず、私たちが毎日手にする雑誌や広告などは、本物の色味や質感を感じとれる代えがたい魅力ある特別な存在です。

目に見えない「情報」を見える形に変換し人々に伝える印刷は、豊かな社会生活に大変重要な役割を果たしています。

一方で、ITの導入により、デジタル化という時代の変革が私たちの生活にも大きな変化をもたらしました。

これまで以上に多様化する市場のニーズにデジタルをいかに駆使し柔軟に適應するか。さらに、デジタル化に伴う紙の印刷需要の低下、次世代人材確保や環境対策への取り組みなど、印刷産業に今、変革と挑戦の時代が訪れています。

そうした変化の中にあっても、情報を広く社会に伝達する役割はいささかも揺るぐことはありません。

これまで培ってきた技術やノウハウなど企業の個々の強みを活かした新たな価値の提供、イノベーションの創出は、変化する時代の流れに柔軟に対応してこられた貴産業の潜在力であり、これまでも印刷文化の歴史に刻まれています。

地域に根差す貴産業が、これからも情報価値創造産業として経済をけん引し、日本社会成長の一翼となられますことを期待してやみません。

全印政連の皆様と連携を図りながら、適正な価格転嫁をはじめ諸課題への後押しができますよう、引き続き力を尽くしてまいります。

日本の正念場

自民党 衆議院議員 土田 慎



全日本印刷産業政治連盟の皆様には平素よりご高配賜り心より感謝申し上げます。

ロシアのウクライナ侵略から端を発したインフレは取東の兆しが短間見えることもなく、円ドル金利差による円安も相まってさらに伸長しそのような様相を呈しております。印刷産業においては原材料等の価格高騰、人手不足によりコストが鋭伸するなか、価格転嫁し切れず大変な苦勞をされている方が大半だと推察しております。

一方でニューヨークではラーメン一杯3000円というように、30年間に渡るデフレの負の遺産が日本社会に色濃く残るなか、今が日本社会構造を変える最後の正念場となっています。今こそ日本を、印刷産業を次世代にしっかりとバトンタッチするために、全印政連の皆様は勿論のこと、経営者の皆様、従業員の皆様そして我々政治が高い志を共有して前進していかななくてはなりません。

これから貴連盟の皆様と一緒に様々な課題を解決していくことを楽しみにしております。結びに、皆様の益々のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。

全印政連の活動に期待

議連の一員として明るい未来へ

自民党 衆議院議員 亀岡 偉民



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

全日本印刷産業政治連盟の皆様には旧年中もご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

旧年は、新型コロナウイルス自体は落ち着いたもののその経済影響は続き、さらにウクライナやイスラエル・パレスチナ問題による世界情勢の不安定や円安・物価高も重なり、エネルギーコスト高騰・材料費の上昇と厳しい環境が続きました。

大局では、デジタル化の波が押し寄せる中、時代に合わせた変化が求められるものの、歴史的に印刷産業の果たしてきた実績は大きく、その役割の必要性は今後も変わることはありません。我々政治家にとりましても、政治活動になくてはならない業界であります。

自由民主党「中小印刷産業振興議員連盟」所属議員として、日本を支えてくださる中小企業の皆様が明るい未来を描けるよう、2024年もしっかりと取り組んでまいります。

結びに、貴連盟の本年のさらなる発展と会員皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

印刷業の課題に積極的に対応

自民党 衆議院議員 若宮 健嗣



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より全日本印刷産業政治連盟の皆様にはご指導、ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

近年の国内経済はロシアのウクライナ侵攻に伴う原油・物価高によって大変苦しい状況に置かれており、印刷業においても同様の状況であると承知しております。また、DXの影響も看過できません。

そうした中で、皆様方の政策要望も多岐にわたると

承知しております。私は現在、政務調査会の会長代理として経済産業・国防分野が担務でございますが、事業再構築やエネルギーコストの急騰、カーボンニュートラル等への対策といった様々な課題について積極的に取り組んで参ります。

皆様方におかれましては、今後とも指導ご鞭撻の程賜りますようお願い申し上げます。

結びに、全日本印刷産業政治連盟の皆様方のさらなるご発展とご健勝をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域振興の担い手として期待

自民党 衆議院議員 武田 良太



健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、全日本印刷産業政治連盟の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

これまで中小印刷産業の振興と持続的な発展に大きな役割を果たしてこられた貴連盟の活動に心より敬意を表します。

地域の顧客のニーズや昨今の産業構造に合わせて多様な事業展開に取り組む印刷産業は、日本のサプライチェーンに不可欠な存在であると同時に、生活を支える重要な産業であります。今後も付加価値の高いサービスの提供や事業領域の拡大及びDX推進に取り組み、地域経済振興の担い手であり続けることを期待しております。

エネルギー価格や原材料価格の高騰など、厳しい経済状況が続いておりますが、中小印刷産業振興議員連盟の一員として、印刷業界の皆さまと一丸となり業界発展に向け全力を尽くしてまいります。

結びに、全日本印刷産業政治連盟の皆さまのさらなる飛躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

組合関係参加者

(株)朝日印刷
代表取締役 前田 城 輔 ⑫

青葉印刷(株)
代表取締役 川 路 理 幸 ⑫

天野印刷(株)
代表取締役 天 野 玄 一 ⑬
専務取締役 天 野 完 二 ⑬

エス・パックス(株)
営業部営業1課課長 入 部 陽 介 ⑤
営業部営業1課 末 吉 正 一 郎 ⑤

オダ精巧社印刷(株)
代表取締役 三 重 野 孝 一 ⑬

(有)錦江印刷
代表取締役 岩 倉 克 太 郎 ⑫

コニカミノルタジャパン(株)
小 林 洋 介 ⑫

(株)共同紙販ホールディングス
取締役専務執行役員 金 谷 吉 之 助 ⑥
執行役員鹿児島支店長 上 原 康 治 ⑥
鹿児島支店長代理 小 西 哲 也 ⑥
営業次長 東 祥 一 ⑥

(株)キングコーポレーション鹿児島支店
鹿児島支店長 宮 園 芳 秋 ④
係長 田 中 清 貴 ④

見島洋紙(株)
取締役社長 立 野 孝 二 ④
鹿児島営業所所長 岡 憲 一 郎 ④
営業課長代理 小 吹 健 太 郎 ④
営業 藤 田 大 輝 ④

(有)新光印刷
代表取締役 宮 武 秀 一 ④

(有)創文社印刷
代表取締役 井ノ口 充 博 ⑬

(株)千代田サプライ
代表取締役 古 賀 俊 徳 ⑧
営業 長 谷 昇 ⑧

(株)トライ社
取締役 黒 瀬 廣 幸 ⑪
取締役 山 口 慎 吾 ⑪
部長 福 満 信 太 朗 ⑪

日進印刷(株)
代表取締役社長 二之宮 進 太 郎 ⑥
営業部部長 渡 辺 輝 人 ⑥
製造部部長 大 角 明 ⑥

濱島印刷(株)
代表取締役社長 前 田 幸 一 ②

(有)ビー・エム印刷
代表取締役 平 正 明 ⑫

プリントネット(株)
代表取締役会長兼社長 小 田 原 洋 一 ⑩
カスタマーセンター長 木 村 亮 太 ⑩
事業戦略本部 特販部 大 田 裕 之 ⑩
事業戦略本部 特販部 川 野 正 一 ⑩

南日本印刷材料(株)
代表取締役 池 田 輝 幸 ⑫

(株)南日本新聞開発センター
営業部課長 市 来 隆 弘 ⑨
営業部 荒 田 貴 行 ⑨
営業部 中 谷 宗 則 ⑨
営業部 山 縣 健 太 郎 ⑨

(有)モタニ印刷
代表取締役 茂 谷 浩 司 ⑫

協業組合ユニカラー
代表理事 岩 重 昌 勝 ①
専務理事 鈴 木 順 子 ⑪
常務理事 新 勝 彦 ⑪
営業部次長 大 山 保 ⑪
営業部課長 仮 屋 孝 司 ⑪

リコージャパン(株)
アシスタントマネージャー 久 木 田 匡 ⑩
矢 崎 修 ⑩

(株)レイメイ藤井
代表取締役社長 藤 井 章 生 ⑤
執行役員PS事業部部長 松 浦 修 平 ⑤

(株)レイメイ藤井鹿児島支店
取締役鹿児島支店長 中 城 幸 司 ⑤
鹿児島支店PS部部長 濱 口 隆 義 ⑤
鹿児島支店PS部課長 江 口 修 一 ⑤

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)
GC営業統括部営業四部西本1Gグループ長 櫻 井 真 琴 ⑦
長谷川 裕 司 ⑦

(株)イースト朝日
取締役社長 東 垂 水 美 代 子 ⑭
専務取締役 末 永 信 一 ⑭
常務取締役 戸 島 和 明 ⑭
生産部部長 九 里 山 孝 生 ⑭

(有)高崎製本
代表取締役 高 崎 勝 喜 ⑭

(株)あすなろ印刷
専務取締役 加 世 堂 雅 樹 ⑫

株式会社新生社印刷
代表取締役社長 岡 崎 洋 人 ②

関連業界ご芳名

(株)網中
代表取締役 網 中 裕 城 様 ③
鹿児島支店支店長 大 串 隼 人 様 ③
鹿児島支店主任 駿 河 真 央 様 ③

九州印刷材料協同組合
理事長 樋 口 幸 嗣 様 ③
相談役 土 井 健 二 様 ③

九州大日精化工業(株)
インキ営業部部長 中 村 巧 様 ⑩

旭洋(株)
福岡支店用紙課課長 新 納 亮 様 ③
福岡支店用紙課課長代理 村 上 洋 介 様 ③

(株)光文堂熊本営業所
所長 佐 々 木 浩 二 様 ⑩

コダック合同会社
九州営業所所長 三 角 淳 一 様 ⑤

(株)小森コーポレーション九州支店
九州支店支店長 細 野 英 樹 様 ⑧

サカタインクス(株)
マネージャー 占 部 和 浩 様 ⑭
アシスタントマネージャー 後 藤 真 彦 様 ⑭

(有)さつまグレーニング
代表取締役 須 ヶ 牟 田 和 幸 様 ⑦

(株)SCREEN GP ジャパン
福岡支店長 山 口 真 哉 様 ⑧

中越パルプ工業(株)川内工場
執行役員工場長 富 田 実 様 ②
参与工場次長 林 伸 一 様 ②

DICグラフィックス(株)
主任 村 山 薫 様 ⑥

東洋インキ(株)
九州営業部第2課課長 矢 野 博 祥 様 ⑨
九州営業部第3課 石 橋 良 平 様 ⑨

西日本製本機材(株)
営業部長 川 井 伸 司 様 ⑧
技術部長 竹 内 充 人 様 ⑧

日宝総合製本(株)福岡事業部
営業係長 野 口 貴 夫 様 ⑦

ニッカ(株)福岡営業所
福岡営業所所長 牛 野 靖 憲 様 ⑧

日本紙パルプ商事(株)
執行役員九州支社支社長 竹 岡 秀 一 様 ②

日本製紙(株)
支社長代理 横 森 大 治 様 ⑧

富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)
西日本支社販売課課長 井 上 満 様 ④

(株)ふちかみ
代表取締役社長 中 島 健 一 様 ⑦
営業部部長 宮 脇 和 広 様 ⑦
営業部主任 牧 田 幸 博 様 ⑦
営業部主任 中 島 仁 様 ⑦

萬誠社印刷(株)
鹿児島営業所所長 米 玉 利 哲 也 ⑨
下 迫 田 祥 太 様 ⑨

(株)モリサワ
新 屋 僚 太 様 ⑭

リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)
福岡支店長 平 野 英 典 様 ⑪

令和6年能登半島地震に対する義援金のお願いについて

平素は当連合会の事業推進につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、1月1日に発生した令和6年能登半島地震におきましては、ご高承の通り大災害となり、特に被害の大きかった北陸地方を中心に複数の組合員企業が被害に遭われました。また、災害救助法の適用範囲にも複数の組合員企業が所在することから、この度、全印工連として義援金の募集を決定いたしました。

各工組におかれましては、主旨をご理解いただき、ご協力いただける範囲内で結構ですので、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。なお、義援金は今後に判明する被災状況に応じ、該当の工業組合にお渡しする予定です。

*ご送金いただく場合は、別紙送金連絡票にて事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。なお、既に工組としてお見舞い金等を送付済みの場合には、その旨ご連絡くださるようお願い申し上げます。

〈参考〉

1/15現在で、石川工組・富山工組・新潟工組などから計27社の震災被害が報告されています。

令和6年能登半島地震災害義援金および配分に関する内規

令和6年1月9日制定
全日本印刷工業組合連合会

第1条 令和6年1月1日に発生した能登半島地震により被災した組合員を支援するため、災害義援金を募り、見舞金を贈る。募集要領および贈呈先について次のとおり定める。

第2条 災害義援金は、各県工組を通じて募集する。なお、義援金は、組合員数等を基準とする。

- 募集期間は令和6年1月15日から2月15日までとする。
- 義援金協力者には礼状を送付する。
- 義援金協力者名簿を作成、保管する。
- 義援金受け入れの銀行口座は次の通りとする。

口座名義人 全日本印刷工業組合連合会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 普通預金 No.0086157

第3条 義援金は、今後に判明する被災状況に応じ、該当の工業組合に贈るものとする。

第4条 本内規は令和6年1月9日より実施する。

2023年国内外10大ニュース

World

- 1位 イスラエル、ガザ侵攻
- 2位 ウクライナ、戦争長期化
- 3位 大谷が初の米本塁打王
- 4位 米FRB利上げ停止
- 5位 習氏、国家主席3選
- 6位 新型コロナ緊急事態を終了
- 7位 侍ジャパン、WBC優勝
- 8位 国連でAIルール議論
- 9位 日本、GDP4位転落へ
- 10位 北朝鮮がICBM発射

Japan

- 1位 自民党裏金、安倍派閣僚ら更迭
- 2位 ジャニーズ性加害問題
- 3位 新型コロナ5類に移行
- 4位 物価高、生活を直撃
- 5位 酷暑の夏、気温最高
- 6位 福島第一原発 処理水放出
- 7位 旧統一教会の解散命令請求
- 8位 将棋・藤井が八冠制覇
- 9位 広島でG7サミット
- 10位 阪神、38年ぶり日本一



鹿児島県印刷工業組合

〒892-0847 鹿児島市西千石町12番27号
TEL 099-222-1839 FAX 099-223-1463
URL <http://www.kapia.jp> E-mail p-office@kapia.jp